

# 看護ひろしま

広島県看護協会報

2022  
June  
No.243

6

## 訪問看護出向事業

新人のがんばる宣言&先輩の応援メッセージ

【社会経済福祉委員会コーナー】  
医療安全推進の取り組み  
看護職の職場紹介

【看護師コーナー】  
看護師職能研究会報告  
准看護師研修会報告

スポーツでリフレッシュ  
わたしの夜勤めし

【Topics】  
アドバンス助産師のステップアップ研修

【Information】  
広報委員のおすすめ～癒しのペット  
オンライン研修受講時の注意事項について



Hiroshima Nursing Association  
広島県看護協会  
会員数 / 合計19,226人  
(令和4年6月1日現在)

# 訪問看護 出向事業

広島県看護協会事業部

超高齢社会を迎え、医療・介護の需要が増加する中では、地域の病院と訪問看護ステーションが連携して地域包括ケアを推進していくことが求められ、在宅療養を支える訪問看護には大きな期待が寄せられています。

本会では、令和2年度より病院から訪問看護ステーショ

ンへの出向システムの構築に着手し、昨年10月から3カ月間の出向を実施、3月にはその報告会を行いました。報告会には多くの参加者があり事業への関心の高さが伺えました。

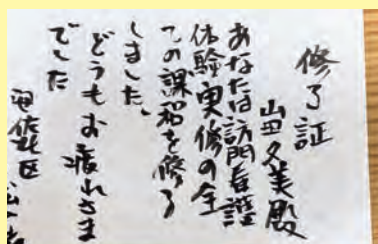


自宅退院の選択肢が  
広がるように

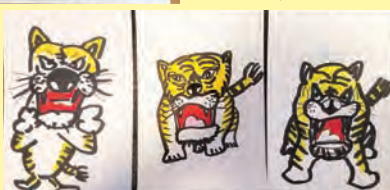
出向者の立場から

地方独立行政法人 広島市立病院機構  
広島市立広島市民病院 看護師  
山田 久美

訪問看護出向事業の一人目として、昨年10月から3カ月間、広島県看護協会訪問看護ステーション「ひびき」に出向させていただきました。60人以上の利用者さん宅の同行訪問に加え、10人の利用者さん宅へ単独訪問も行いました。出向開始後まず感じたのは「こんなにも色々な疾患の方が地域で生活されているんだ」という驚きでした。利用者さん個々に合わせたサポート体制を目で見て学び実践させていただくことで、在宅療養可能な患者像が大きく変化し広がりました。出向を終え「どんな患者さんでもサポート体制が整えば自宅に退院できる」と強く感じています。今後は急性期病院の看護師の立場から見た在宅の現状を院内に広め、在宅療養を希望されている患者さんが諦めることがないよう、スムーズに在宅に移行できるよう看護サマリーや退院前カンファレンスの内容を充実させていく予定です。病院と在宅がもっと身近な関係でやりとりができるよう、微力ながら取り組んでいきたいと思っています。



利用者さんから感謝をこめて贈られた修了証と、今年の干支である寅の絵。



連携強化が図れるように

出向受入の立場から

広島県看護協会  
訪問看護ステーション「ひびき」所長  
栗原 富江

令和3年10月から12月までの3カ月間出向者の受け入れを行いました。出向事業の目的である訪問看護の理解の促進や出向元の病院と連携強化が図れるよう計画を立て取り組みました。1カ月目は訪問看護師と同行訪問を行い、訪問看護の現状や魅力を伝え、後の2カ月間は単独訪問で在宅療養者の実際を経験してもらいました。この3カ月間で同行訪問を含め0歳から98歳まで62名の訪問を行うことができました。病状や家族背景が異なる在宅療養者を訪問することで、訪問看護の理解が深まり病院から在宅へ退院ができる患者像が広がったと出向者から聞くことができ、受入側として出向事業の成果を感じることができました。また、出向者と訪問看護師が直接意見交換や情報共有をすることで、より連携の意識も高まりました。今後も訪問看護出向事業を継続することによって、病院と訪問看護の連携が深まり利用者さんが安心して在宅療養が送れることに繋がると思います。



「ひびき」職員一同（前列左から2番目が出向者山田さん）

# 多職種連携で整形外科看護を極める

医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院 救急外来 看護師長 川波 一美

浜脇整形外科病院は、2011年に舟入町から現在の大手町へ移転しました。通勤や買い物へのアクセスに大変便利な場所に位置しています。当院は、2次救急を担っており脊椎・脊髄外科、関節外科、外傷外科の専門分野を急性期から回復期、維持期まで対応できる病院として地域医療に従事しています。

当院では平成28年より広島県看護協会が「魅力ある看護の人材確保総合推進事業」として看護職が働き続けられる職場環境づくりを目指す、広島県版自己点検ツール「チャレンジ」に参加しています。毎年、看護師長は部署の結果を分析し問題解決に向けて具体的な取り組みをしています。県全体と比較して「創発的な職場」のスコ

アが高く、職場内のコミュニケーションの良さと患者中心の看護を実践している結果が現れていると感じています。

業務改善としては「看護業務の効率化先進事例アワード2020」で表彰された肩病衣の工夫の他、昨年度は、セル方式導入、褥瘡マットレンタル開始、シャワー浴時間延長、抑制体験、オムツマイスター育成等、患者さんからの意見を真摯に受け止め取り組んでいます。

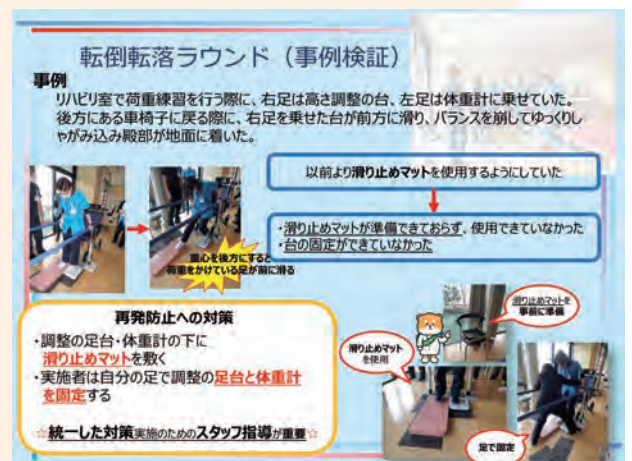
整形外科疾患は、リハビリ科との連携が重要です。転倒転落検討委員会では、看護部とリハビリ科が共同し転倒転落ラウンド（事例検証）を毎月実施しています。車椅子や歩行器の使用で転倒に至った事例や、装具装着による動作制限から起こる事例を現場で検

証し、患者指導や職員教育に役立てています。再発防止策として自動販売機の取り出し口のカバーを外す、シャワー室の手すりを新たに設置するなどの対策を講じることができました。また、看護部では平成30年より整形外科看護における質向上を目的として、スペシャリストチーム活動を行っています。医師を交えた勉強会、看護師への教育活動、パンフレット類の見直し、患者さんに関わる様々な業務改善を脊椎・脊髄、膝関節、股関節、手・肩・上肢、外傷分野でチームを作り活動しています。

今後も多職種そして看護部の外来、手術室、病棟が連携し患者満足と職員満足に向け取り組んでいきます。



脊椎チーム活動だよりです。活動内容をお知らせしています。



リハビリ室での転倒事例をメンバーで事例検証し院内全体に発信しています。



10階屋上リハビリコース

## 医療安全文化の醸成を目指して

### 医療安全文化調査項目

- ① 医療安全の促進に関わる上司の考え方と行動
- ② 組織的・継続的な改善
- ③ 部署内のチームワーク
- ④ 自由なコミュニケーション
- ⑤ エラーに関するフィードバックとコミュニケーション
- ⑥ エラーに対する処罰のない対応
- ⑦ 人員配置
- ⑧ 医療安全に対する病院の支援体制
- ⑨ 部署間のチームワーク
- ⑩ 院内の情報伝達
- ⑪ 安全に対する全体的な認識
- ⑫ 出来事報告の姿勢
- ⑬ 12領域の平均
- ⑭ 医療安全の達成度
- ⑮ 出来事報告の件数

当院は、2017年に医療安全加算1を取得し専従看護師を配置し、基本理念に「医療安全文化の醸成」を掲げ活動してまいりました。研修や活動発表等に力を入れていますが、実施後のアンケート結果から、当院にどの程度、医療安全文化が浸透し、安全文化が醸成されているのかを客観的に測ることは困難でした。

そうした中、日本医療機能評価機構が実施している「医療安全文化調査」を知る機会がありました。調査内容は54項目ありますが、スマートフォン等で回答した集計結果はリアルタイムで確認ができます。他施設とのベンチマークにより、自施設の長所・短所を可視化できることで課題が見え、改善

策の検証などに役立ちます。

当院は、「⑫出来事報告の姿勢」「⑮出来事報告の件数」は、ベンチマークの中央値を超える結果でした。しかし、「⑥エラーに対する処罰のない対応」が全国平均より低値という結果であり、今後の課題を知ることができました。現在は、Safety-IIの考え方を基に、風通しの良い組織づくりに取り組んでいます。今後も医療安全推進週間に、「医療安全文化調査」への参加を継続し、医療安全文化を醸成していきたいと思っています。



## 社会経済福祉担当支部役員等連絡会の報告



社会経済福祉委員会 委員

河合 香菜美

(医療法人一陽会 原田病院)

令和3年度第2回社会経済福祉担当支部役員等連絡会を11月18日に開催しました。

「働きやすい職場環境づくりを目指して」をテーマに広島県版自己点検ツール『チャレンジ』を活用した浜脇整形外科病院の取り組みについて、甲斐久美子委員より紹介を行いました。

チャレンジを活用することで職場環境が改善された報告を受け、参加者からは次年度は自施設でもチャレンジを活用し、良い職場環境になりたいとの意見もありました。

その後、各支部活動の状況を報告し合い、働きやすい職場づくりを考慮した活動計画や、研修方法の情報共

有の工夫など、活発な意見交換の中で次年度の取り組みの方向性について考える事ができました。

新型コロナウイルスの影響により、Web会議が増える中で今回のような対面会議の方が相手の表情が見え良かったという意見もあり、場を共有する事の大切さを改めて感じました。

### 看護師職能 研究会報告

## 災害へしなやかな対応を していくためには

看護師職能委員会 委員  
荒木 美香  
(総合病院 庄原赤十字病院)

広島県における災害時の看護の地域連携について知り、日頃から備える力をもつことを目的に、第2回看護師職能研究会を令和3年11月27日(土)に開催しました。近年の自然災害の多さもあり、47名の参加があり、関心の高さが感じられました。

災害看護専門看護師である医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院看護

部長 寺田英子様から「自然災害における急性期の災害看護を考える」をテーマにご講演いただきました。グループディスカッションでは、「地域で連携するために、自施設の災害への備えを見直す」について検討しました。災害の備えに対する意識に差があり、病院内の対策が具体的に決まっておらず不安を感じていた参加者も、「自ら

アクションを起こし、災害の備えを進めていく必要性を強く感じた」「具体的に何をすれば良いのかヒントが見つかった」との感想が聞かれました。また、グループ分けを支部毎に行ったことで、発災時の協力体制について病院や地域毎に確認されており、有意義な研究会となりました。



### 准看護師 研修会報告

## 進学について 一緒に考えます

看護師職能委員会 委員  
岩佐 有美  
(地方独立行政法人 広島市立病院機構  
広島市立北部医療センター安佐市民病院)

令和4年3月5日(土)に第2回准看護師研修会をオンラインで開催し、8名の参加がありました。

広島県看護協会大野陽子副会長より「これからの医療と看護の期待」と題して、医療の動向と看護の役割、看護教育についてお話をいただきました。

そして、准看護師免許取得後進学をされ看護師免許を取得された、県立広島病院の新生児集中ケア認定看護師 中山宏美さん、可部訪問看護ステーションなずなの玉城加代子さんより、進学体験と看護師免許取得後の現在の仕事内容について語っていただき

ました。「家庭、仕事、学業の切り替え方や、キャリアアップについてとても参考になった」との声があり、進学への具体的なイメージにつなげる事ができた研修会であったと思います。

### TOPICS

## アドバンス助産師の 活躍が期待されています

助産師職能委員会 委員  
石川 めぐみ  
(地方独立行政法人 広島市立病院機構  
広島市立広島市民病院)



妊産褥婦や新生児に良質で安全な助産と幅広いケアを提供するアドバンス助産師は、知識・技術・能力を発揮し、施設や地域、教育の場で活躍しています。産後ケア事業が自治体の努力義務となり、多職種と連携し、より一層の

活躍が期待されています。新規・更新申請される方は、コロナ禍でもオンラインで学べる多くの必須・ステップアップ研修がありますので、ご活用ください。母子を支える頼もしい存在として、共に学び活躍しましょう。

憧れの産業保健師として入社し、3年目になりました。初めは分からないことばかりで保健師を名乗る自信がありませんでしたが、先輩方にご指導いただき、保健師としての自覚を持つことができるようになりました。まだ不安なことも多々ありますが、面談でお会いした社員さんのいきいきとした表情を見ると、やりがいを感じます。

社員さんに安心して相談してもらえそうな保健師を目指し、これからも日々努力していきたいと思えます。

憧れの産業保健師



保健師 NTT西日本 中国健康管理センター 長尾 知美

# 新人のがんばる宣言!

産婦人科病棟に勤務して2年が経ちました。新生児、ハイリスク妊産婦、婦人科の患者さんと幅広い年齢層への看護を行っています。先輩方には時には厳しく時には優しく丁寧に指導していただき、毎日が勉強です。大変に思うこともありますが、学んだことが活かされ、患者さんの笑顔に繋がったときの喜びが明日への原動力になっています。自覚と責任を持ち、女性の一生を支えることのできる助産師として成長したいと思えます。

女性の一生に寄り添える助産師に



助産師 広島大学病院 鈴木 亜季



産業保健の世界へようこそ

入社おめでとうございます。そして産業保健の世界へようこそ! 産業保健は働く世代に係るお仕事で、社員とは長期にわたり関わりを持つことができます。また新入社員から60~70代と幅広い年代層があり、それぞれに健康課題があります。一人ひとりの健康課題に合わせて、付き合っていくことができるのは産業保健の強みだと感じています。お互いに意見を出し合いながら、その人に合ったより良い支援を考え、一緒に成長していきましょう!

保健師 NTT西日本 中国健康管理センター 宮本 朋子



一緒にがんばりましょう

新年度を迎え、期待と不安がたくさんあると思います。私も入職した当初は、毎日緊張と不安でいっぱいでしたが、先輩方にサポートしてもらいながら成長することができたと思います。助産師として妊産婦さんや新生児と関わっていく中で、辛い経験をするこもあるかと思いますが、1人で抱え込まずに周りに相談してみてください。母児やその家族にとって良いケアができるよう、一緒に頑張りましょう。

助産師 広島大学病院 遠藤 恵梨花

なりたいたい看護師になるため

就職し、1年が過ぎました。まだまだ、分からないことばかりで先輩看護師に迷惑かけてばかりです。ですが、1年経って少しでもできることが増え少しですが自信ができました。自信がつくことで他にできないことをチャレンジできる力が出てきます。日々、大変ですがやりがいを感じています。

これからも、大きな課題は多くあると思いますが諦めず勉強していきたいと思えます。そして、患者さんから信頼していただけるような看護師を目指しチャレンジし続けたいと思えます。



看護師 医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院 藤田 麻穂



責任感とやりがいのある仕事です

子どもの頃から憧れた仕事に就いて1年が経ちました。まだまだ分からないことや自信がないことも多いですが、先輩方に教えていただきながら日々頑張っています。先輩方の働く姿を見ていると、自分の知識や経験不足を痛感するので、自分の糧になるよう勉強し、一緒に働くチームに還元できるように努力していきたいです。また、いつも笑顔と元気をくれる患者さんが安心して入院生活を送れるように、信頼される看護師になりたいと思えます。

准看護師 医療法人健真会 山本整形外科病院 竹田 優貴

これから看護師として働くあなたへ

ご就職おめでとうございます。新社会人としての大きな一歩を踏み出され、社会的な情勢もあり新社会人として不安なことも多いと思えます。最初は右も左も分からず、勉強しないといけないことが多くあり、心身共に疲れると思えます。ミスをしたり、悩むことが増えたりするとは思いますが、頑張っていることは誰かが必ず見えています。

患者さんと関わる時間が少ない中、何をしておられるか試行錯誤して1年目の時に感じた気持ちを大事にして下さい。一つ一つ乗り越えて成長していけるように、共に頑張りましょう。



看護師 医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院 中島 望

山本整形外科病院に入職して気が付けば6年目になります。急性期病棟でもあるため、1日1日が目まぐるしく過ぎていく日々の中で、私に務まるのか不安でしかありませんでしたが、先輩方に指導していただき知識や技術が身に付き、自信に繋がりました。新人看護師の指導をする立場にもなり改めて報・連・相の大切さを知り相談しやすい雰囲気を持てるよう気を付けています。大変なこともあると思えますがお互いが成長でき患者様に合った看護ができるよう共に頑張りましょう。

共に成長していきましょう



准看護師 医療法人健真会 山本整形外科病院 池田 美登里

わたしの夜勤めし



広報委員 井上 聖 (社会福祉法人恩賜財団 済生会広島病院)

## おにぎり握りしめて、がんばるんだな

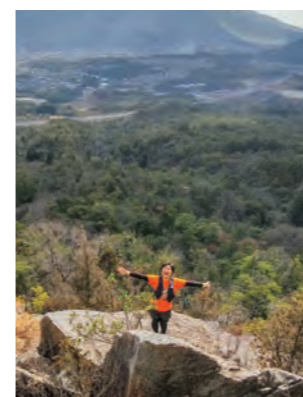
今回の夜勤飯はおにぎりを紹介するんだな。

おにぎりは日本人のファストフード。手作りのものやコンビニのものなど、いろいろな種類があります。スープとも合いますし、前回紹介されたカップ麺との相性も抜群です!! 私が好きな具材は、牛肉の柔らかさが入ったおにぎり、それと定番のシーチキンです。牛肉の方は醤油・砂糖・みりんて甘

辛く煮た牛肉をこれでもかというほど詰め込んだもの、何個でもいけます。シーチキンの方はツナとマヨネーズに、隠し味として味噌を入れることで、これまた何個でも食べられます。夜勤中、ナースコールなどでゆっくり食事がとれない中、冷めてもおいしいおにぎり。温かいものが食べたい時はレンジで簡単に何度でも温められるおにぎり。皆さんもお好みおにぎりを持って、夜勤ガンバるんだな。



スポーツでリフレッシュ!



小田山、岩登りと気持ちの良いトレイルの楽しい山です。

## ちょこっとトレラン

私が楽しんでいるのはトレイルランニングです。トレランとは山をハイキングより速く遠くに走る楽しみです。私が走り始めることになったのは「BORN TO RUN」という本がきっかけです。「人間は長距離を走る能力を有した動物である」ということを読んで、人は長く走れるんだ~と思ってしまったのです。

山を走ったり歩いたりしながら進むとふかふかのトレイルだけでなく石ゴロゴロの道や砂利道、岩場、見上げるような急登、長い階段、藪道、泥どろだったり大変ですがそこを一つひとつ越えていくと絶景ポイントにたどり着けて、そ

医療法人微風会 ビハーラ花の里病院 桑岡 和子

こから見渡せる美しい山々、瀬戸内海の青い空と海の眩しい光、街の煌びやかな夜景だったりします。今日の縦走はあの山からこの山まで来た!とぐる~っと見渡す時とても達成感を感じて嬉しくなります。



恐羅漢山、ゲレンデを走ると特別感UPです。

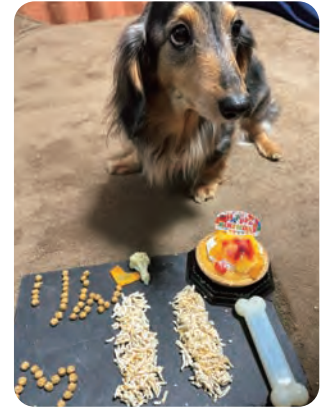


広報委員の  
おすすめ「癒しのペット」

広報委員 安光 裕子（医療法人メディカルパーク 野村病院）

我が家の愛犬の種類はカニンヘン・ダックスフンドで11歳の女の子です。とても甘えん坊な凛ですが、コロナ禍で散歩に行く頻度が減って、夜間ご飯の棚の前で吠え催促する、すぐ噛みつく、寝ている時間が増えてきました。

これではいけないとベランダでの運動や散歩を再開しました。最初は跛行がみられ時間がかかりましたが、徐々に距離を伸ばしていくにつれて以前のように走るようになってきました。犬も人間と同じだなと思いついてこれからは関わっていきたくて思いました。コロナ禍で不憫ではありますが頑張っていきたいと思います。



## Information

看護生涯教育・研究センターからのご案内

### オンライン研修受講時の注意事項について

「キャリアナースの受講履歴管理対象研修」では、  
オンライン上で顔が見えるようにして受講していただきます。  
「ビデオ付き参加」が必須となりますので、カメラを必ずご準備ください。  
常時、受講確認ができない場合は「欠席」になります。



「研修受講態度に問題と思われる行動」が見られた場合は通信を中止させていただくことがありますのでご注意ください。

オリエンテーション  
開始までに  
入室していない

画面から  
顔が見えない

呼びかけても  
返事がない

連絡なく  
途中から退室  
してしまう

移動しながら  
受講している  
など

●Zoomによるオンライン研修ガイドは…本会ホームページ → 教育計画 → オンライン研修受講ガイドをご確認ください

スムーズな受講のために  
ご理解・ご協力  
をお願いします。

問い合わせ

看護生涯教育・研究センター 継続教育部 TEL 082-503-2381  
E-mail kensyu@nurse-hiroshima.or.jp URL <https://www.nurse-hiroshima.or.jp>



### 色～看護の彩り～ 表紙の写真／ばら公園（福山・府中支部）

ばら公園は福山市花園町にある公園で、1956年に「戦災で荒廃した街に潤いを与え、人々の心に和らぎを取り戻そう」と付近の市民がばらの苗約1000本を植えたのが始まりです。現在では色とりどりの280種5500本のばらが咲き誇り、毎年5月には福山ばら祭が盛大に開催されます。開花シーズンには夜間ライトアップがされ、幻想的な夜のばら景色に触れてみるのも良いですね。ばらの花言葉は、花の色や本数により諸説あるようですが、その中でもオレンジ色の花言葉は「絆・情熱・誇り」だそうです。私たち看護師は、看護に情熱と誇りを持ち、患者さんとの関わりや、人と人との絆を大切にしていきたいと思えます。

（上田 雪絵）

広島県看護協会報 看護ひろしま

6月号/243号  
発行 2022年6月  
発行所 公益社団法人 広島県看護協会  
〒730-0803  
広島市中区広瀬北町9-2  
TEL:082-293-3362  
発行責任者 山本 恭子

編集 広報委員会  
制作 有限会社バル